

めざす子ども像:学び合う子・助け合う子・元気な子

木次中学校区のめざす子ども像

- ・ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進んで関わる子ども
- 心身ともに健康で、しなやかさとたくましさのある子ども
- ・自ら判断し、生き生きと表現する子ども

令和6年4月23日 発行 文責:校長

令和6年度のスタート~始業式~

令和6年度が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様、本年度もよろしくお願い します。

始業式では、斐伊小学校の子どもたちに めざしてほしい3つの姿、①学び合う子② 助け合う子③元気な子 を示しました。

そして、『今、学年が一つ上がったばかりです。昨年度から変わらないこともありますが、変わったこともたくさんある



と思います。その変化に戸惑い、苦しむことがあるかもしれませんが、すぐにあきらめるようなことはせず、粘り強く取り組んでみてください。この | 学期、まずみんなに頑張ってほしいことは何事に対しても粘り強く取り組むことです。友達に協力を求めてもいいです、先生たちに聞いてもいいです、もちろんおうちの人に聞いてもいいです。とにかくあきらめることなく粘り強く取り組んでください。』と話しました。

新入生が加わりました~入学式

9日の入学式では、26人の新入生の入学を祝いました。久しぶりに全校児童で迎えることができました。6年生の呼びかけや全校児童の歌で優しく温かな雰囲気の入学式となりました。

校長からは、めざしてほしい三つの姿について『斐伊小学校みんなでがんばっている三つのめあてがあります。一つ目は、「学び合う子」になることです。「学び合う子」は勉強をがんばるということです。そのためには、しっかり目を向けてお話を聞いて



ください。二つ目は「助け合う子」になることです。「助け合う子」は、友達と仲良くするということです。 そのためには友だちがどんな気持ちなのか、よく考えてください。三つ目は「元気な子」になることです。 「元気な子」は、元気に過ごすということです。そのためには、しっかりと体を動かしてください。 この三つのめあてに向かって頑張っていきましょう。』と話しました。

この三つの力を育てるために、教職員、一人一人が持てる力を精一杯発揮し、心を込めて、教育に当たらせていただきます。皆様、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いします。

令和6年度の学校経営について

今年度の学校経営方針を以下の図のようにまとめました。「学び合う子」「助け合う子」「元気な子」 をめざし、9つの重点目標を設定して取り組みます。

令和6年度 学校経営グランドデザイン

雲南市立斐伊小学校

【 木次中学校区のめざす子ども像 】

ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進ん で関わる子ども

(郷土愛、地域貢献、社会性、公共心、人権尊重、思いやり_{など})

心身ともに健康で、しなやかさとたく ましさのある子ども

(健康、柔軟性、チャレンジ精神、たくましさなど)

自ら判断し、生き生きと表現する 子ども

· (自主性、主体性、積極性、表現力、向上心দ্ভ

【めざす学校像】

- ○子どもが「明日が楽しみ」と思う学校
- ○保護者が「安心して通わせられる」と思う学校
- ○地域が「一緒に子育てしたい」と思う学校

【 学校教育目標 】

ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 斐伊の子の育成

【めざす子ども像】

学び合う子

伝え合い、学びを深める子

【重点目標】

○「深い学び」の実現を目指した 教育活動の工夫

- ・対話的な学びの充実
- ・探究的な学びとなる学習過程の 工夫

OICT 機器の効果的活用

- ・ICT 機器の日常的活用
- ・課題解決につながる活用

○特別支援教育・キャリア教育 の考え方を生かした授業改善

- ・丁寧な実態把握と個に応じた学 習指導・価値づけ
- ・幼小連携・接続に係る体制の維 持と発展

助け合う子

多様な他者を尊重し、助け合う子

【重点目標】

○一人一人が大切にされる集団づくり

- ・認め合い、支え合う学級づくり
- ・あいさつ指導の充実
- ○「ちがい」のよさに気づくた めの理解教育の推進
 - ・「多様な学びの場」の活用
 - ・関係者、関係機関との連携した 取組

○いじめのない学校をめざした取組の推進

- ・自己肯定感を高める取組
- ・迅速且つ組織的な対応

元気な子

自律的で、心身ともに元気な子

【重点目標】

○「早ね·早おき·朝ごはん」の徹 底

・「元気アップ週間」と連動した事 前・事後指導

○体力向上の取組

- ・年間を通した取組の工夫 (体幹トレーニング等)
- ・走る力の育成 (走ろう週間・ロードレース等)

○家庭学習・うち読の習慣化

- ・家庭学習の質の向上
- ・読書をする時間の確保

【めざす教職員像】

- ○「だれもが担任」という意識で取り組む教職員
- 学び合い・高め合う教職員
- ○「あこがれ」を創り育む教職員